

EXPO 2025

日本国際博覧会協会
協力催事プログラム

思春期の生徒の自己肯定感に課題を感じている学校様へ

自己肯定感を育むいのち教育プログラム LIFE Education

万博レガシー・大学連携による次世代教育モデル



🏆 全国最優秀校 受賞

🎓 慶應義塾大学 共同研究

🏛️ 国立4大学 連携実績

📰 朝日新聞 掲載

プログラムの内容と授業の流れ

LIFE Education — 知識ではなく"体験"が心を変える

「いのちを体感する」ことで、**自分を肯定できる**ようになる教育

- 感情に直接働きかける体験
- 自己肯定感と他者理解が同時に育つ
- 学習意欲、行動の変化が生まれる

9割 以上の生徒が自己肯定感変化を
実感 〈鹿児島県立曾於高校〉

厚生労働省の全国健康づくり推進学校「最優秀校」



万博・科学館プラネタリウムから学校・大学・世界遺産・国際プログラムとして幅広く実施・導入されています。

LESSON FLOW

授業の3ステップ

観る → 感じる・考える → 表現する

1 **STEP 1 — 感情を動かす**
LIFEいのち®鑑賞 (25分)

宇宙の誕生～生命誕生を実写映像で体感。感情に直接アプローチし「自分が生まれてきた奇跡」を体で感じる。プラネタリウムはもちろん体育館・教室でも実施可能。

フラット版25分 — 学校でも上映可

2 **STEP 2 — 自分を理解する**
内省・対話プログラム

「なぜ生まれたか」「どう生きるか」を問いかけ。感じたことを言語化してクラスで共有。自己受容から他者理解・多様性の受容へとつなげる。

道徳・総合学習・性教育に対応

3 **STEP 3 — 自分を肯定する**
表現・ARTプット

声・合唱・絵・言葉など自由な表現で学びを定着。作品として病院・地域への展示や、演出・STEAM・探究学習への発展も可能。

合唱/STEAMアート/探究学習へ

OUTCOMES

この教育で得られる3つの力

自己肯定感の向上

存在を肯定し、自分をそのまま受け入れる力。9割以上が実感（曾於高校）

生命安全教育への応用

いのちの誕生を"体感"として理解するいのち教育の新アプローチ。

非認知能力の育成

感じる力・考える力・表現する力を総合的に育み、主体的な学びへ。

学校に合わせて選べる3つの導入プラン

まずは授業型からのスタートを推薦しています

BASIC

授業型

総合学習・道徳・いのちの教育

- 総合学習・道徳・いのちの教育として既存カリキュラムに導入
- 国の「生命(いのち)の安全教育推進事業」としての実績
- 修学旅行の事前・事後学習としても活用できる。(沖縄・広島・長崎)
- 教職員研修(800名規模)・保護者向けPTAでも展開
- 姫路市成人式式典にて実施された実績

EXTEND

合唱連動型

総合学習・文化祭
卒業式・学校行事

- ※いのち会議テーマソング「いのち/INOCHI」合唱と連動した表現プログラム
- スーパーキッズ・オーケストラとの連携実績あり(大阪YMCA)
- 文化祭・卒業式・学校行事への展開が可能

療育について

国際的に活動する経験豊富な療育指導者「沼丸晴彦先生」による「療育」を実施。声を出し、響かせ、そこに意識を向けることで、自己との繋がりを取り戻す万博でも実施されたプログラム。

※いのち会議とは

大阪大学が中心となり関西の経済団体と立ち上げた組織。万博では世界に向けていのち宣言を発表。本プログラム製作のFeel&Senseはそのテーマソングを担当、また、本プログラムはいのち会議アクションプラン103ある中の1番最初に掲載されています。



ADVANCED

探究型

大学連携・探究学習として
評価されるモデル

- 大学と連携し感性データ計測を蓄積
- STEAMアートプログラム(80分・神戸大学xMoMA手法)
子どもが感情を作品化し、データで可視化する体験型授業
- 作品を病院・地域に展示するヘルスケアアートへ発展
- SDGs・探究学習・国際交流プログラムとの連携も可能

大学連携・感性データ実証済み

3タイプは組み合わせ・段階的導入も可能です。

まず BASIC からスタートし、学校の反応を見ながら EXTEND・ADVANCED へ展開するロードマップ型の提案にも対応しています。

ご相談はお気軽にどうぞ。



国の事業・モデル校で実証された教育プログラム

🏆 厚生労働省 全国健康づくり推進学校「最優秀校」受賞

鹿児島県立曾於高校 〈国のモデル校〉

実施後のアンケートで、**9割以上の生徒**が「自己肯定感の向上を実感」と回答

国の事業「生命(いのち)の安全教育推進事業」にLIFE Educationを導入。実施後のアンケートで9割強の生徒が自己肯定感の変化を実感。厚生労働省の全国健康づくり推進学校「最優秀校」に選出されました。

導入実績

全国で積み重ねた実績

全国の学校・教育機関

小学校～高校・大学まで全国で導入。
総合学習・道徳・いのちの教育・教職員研修（800名規模）・PTAでも展開。

東京未来大学での実証

約320名の児童心理学科生が受講。
自己肯定感・感情変容に関するデータを計測・蓄積。朝日新聞に掲載。

5年継続連携実績

バンドー神戸青少年科学館で5年継続。
東京足立区ギャラクシティで5年継続。
自治体×プラネタリウム×大学の連携モデルを確立。

EFFECTS

自己肯定感を高めることで生まれる効果

1 生きる力・レジリエンス

逆境・失敗に対して自分を信じて立ち向かう力が育まれる

2 他者理解・いじめ防止

自己受容が深まることで他者を認め、多様性を受け入れる力が育つ

3 創造性・主体的な学び

感じる力・表現する力が育まれ、探究心・創造力の開花につながる

EXPO 2025 OSAKA 万博公式プログラムとして実施

大阪・関西万博、日本国際博覧会協力催事として
万博メインホールで導入。**6000人**に披露。

「LIFEいのち with スーパーキッズ・オーケストラ」として実施。鑑賞・内観・表現が循環する「生きる力を高める」プログラムは高く評価され、国際的に広がっています。



主催 一般社団法人Feel&Sense 共催 いのち会議 後援 公益財団法人大阪観光局
特別協賛 サントリーホールディングス株式会社
協賛 公益財団法人関西・大阪二十一世紀協 大和リース株式会社 アドベンチャーワールド セロ精工株式会社
ダイキン工業株式会社 住友電気工業株式会社 レンゴー株式会社

学校の卒業式・行事・芸術祭・催し等での導入、
スーパーキッズ・オーケストラとの共演・イベント等ご相談ください。



導入校で実証された「生徒の変化」 / 大学連携・研究エビデンス

実際に届いた声 | 慶應義塾大学 共同研究 | 5大学との共創 | Expo 2025

VOICES

受講者・保護者の声

【自己肯定感の変化】

- “ ・宇宙の誕生から生まれる瞬間まで、今あることの大切さを感じました。前に進む勇気をもらいました。
- ・クラスのいじめがなくなった。
 - ・クラスの空気が変わった。

小・中・高学生

【学習意欲の変化】

- “ ・大学で多くの講義を受けてきたけど、こんな話は聞いたことがなかった。もっと早く聞きたかった。
- ・自分をもっと大切にしたいと思った。

大学生（東京未来大学）

【情緒・家庭への影響】

- “ 子どもと映像を観ながら抱きしめた時、本当に感動しました。忘れていた気持ちを思い出せました。

保護者

ACADEMIC

大学連携・研究エビデンス

慶應義塾大学 満倉靖恵博士

共同研究・商品開発

「世界の発明50」感性アナライザで計測。観るだけでストレス**20%以上軽減**・ドーパミン上昇が判明。「温泉以上の癒し」を科学的に実証。

大阪大学社会ソリューションイニシアティブ

万博レガシー

大阪大学総長補佐・経済学者 いのち会議委員長 堂目卓生教授と「いのちを中心としたこれからの経済・自分の在り方・生き方」を体感・探求するプログラム。

神戸大学 国際人間学部

MoMA手法・万博FES

勅使河原准教授と共同開発。MoMAのVisual Thinking CurriculumをベースにしたSTEAMアートプログラム（80分）万博FES・大学院で実施済。

九州大学 SDGsデザインユニット

糸島SDGs×LIFE

内閣府SDGsプラットフォーム副会長 井上教授と「地球MIRAI学校」を糸島で開設。島全体が学び場となる自然体験型プログラム。

上記のプログラムの実施も可能です。お問い合わせください。

導入はとてもシンプルです

1回の授業から、始められます。

① 打ち合わせ
オンライン可・30分

② 内容の調整
目的に合わせカスタマイズ

③ 当日実施
映像上映+対話

④ 振り返り
アンケート+レポート

ひとりひとりの「いのちの感覚」を呼び覚ます体験

PRICING

プログラム費

学校実施プラン（教材提供型）プラン

映像・教材提供のみ / 学校側がファシリテート

40名まで ￥60,000

100名まで ￥90,000

全校（～200名） ￥120,000

〈含まれるもの〉 映像コンテンツ・プログラム冊子
（事前動画解説あり）

〈ご準備頂くもの〉 プロジェクター・スクリーン・音響

おすすめ

創設者による実施プログラム（推薦）

体験の深さ・変容を最大限にする特別実施

※創設者による直接実施のため、年間実施校には限りがあります

BASIC 授業型 ￥180,000～

EXTEND 行事・合唱連動型 ￥200,000～
100名まで

ADVANCED 探究・大学連携型 要相談

〈含まれるもの〉 映像コンテンツ・プログラム冊子
講師派遣・対話プログラム

〈ご準備頂くもの〉 プロジェクター・スクリーン・音響

■ 予算を抑えたい場合は、ファシリテーターを学校側でやっていただくことで抑えることができます。

※ 2026年度導入校は初年度特別価格でご提案します。まずはお問い合わせください。

Program Creator/Director

プログラム創設者



橋本昌彦

一般社団法人 Feel&Sense 代表理事 / アーティスト・映像監督

音楽・映像・アートを融合した「いのち」の体感プログラムを国内外で展開。NHK「あさいチ」で特集され、楽曲「ぬくもりのさおく」は厚生労働省より児童福祉文化財に認定。公益財団法人日本ユースリーダー協会より若者力大賞受賞。プラネタリウム映像作品「LIFEいのち」を監督・制作し、全国の科学館で上映。慶應義塾大学・神戸大学・九州大学・大阪大学などと共同研究を推進。さらに、高野山をはじめとする世界遺産において特別プログラムとして実施するほか、スイスの国際NGO Caux Foundation等との連携により、国際的な平和・教育プログラムとして展開している。



橋本さやか

一般社団法人 Feel&Sense 共同代表 / プロデューサー・クリエイティブディレクター
アジア女性リーダーズフォーラム（AWLF）常任理事

アート・教育・文化を通じた国際交流を専門とし、映像・音楽・体験型プログラムを融合させた作品制作およびプロデュースを手がける。2025年大阪・関西万博では、日本国際博覧会協力催事「LIFEいのち with スーパーキッズ・オーケストラ」を総合プロデュース。タイ国連本部にて開催の国際サミットの企画・運営をはじめ、教育・文化・平和分野における国際的なプロジェクトを推進。芸術を通じて人の内面的変容と社会の調和をつなぐ活動を軸に次世代の意識と価値観の創造に取り組んでいる。

■ お問い合わせ・導入のご相談

LIFE Educationにご関心をお持ちいただき、誠にありがとうございます。

本プログラムは、学校・教育機関・自治体・企業など、さまざまな形で導入いただけます。
まずはお気軽にご相談ください。

オンラインでの説明も可能です。

■ このようなご相談をいただいています

- 授業や総合学習に導入したい
- 自己肯定感や非認知能力の育成に活用したい
- 講演・イベントとして実施したい
- 合唱・表現プログラムと連動したい
- 大学・研究機関との連携を検討したい

■ 導入までの流れ

- お問い合わせ
- オンライン打ち合わせ（約30分）
- 内容のご提案・カスタマイズ
- 実施

1回の授業から導入可能です

■ お問い合わせ方法

▶ Webフォーム

以下の専用フォームよりお問い合わせください（24時間受付）

<https://www.life-planetarium.com/contact>

▶ メール

info@feelandsense.co

■ 主催・運営

一般社団法人 Feel&Sense
INOCHI WORLD PROJECT

■ メッセージ

いのちは、教えるものではなく“感じるもの”
この体験が、子どもたちの未来を変えていきます。
ぜひ一度、その可能性をご体感ください。